

社会貢献活動

地域社会・国際社会の一員として、保険・金融サービス事業を通じた社会貢献活動に加えて、社員の主体的な環境保全や地域社会への貢献活動を通じて、持続的な発展に寄与しています。

災害被災地に対する取り組み

災害時義援金マッチングギフト制度(2004年～)

社員から寄せられた災害被災者への義援金に対して、MS&ADホールディングスが金額を上乗せして寄付する「災害時義援金マッチングギフト制度」を実施しています。この制度の創設から約10年間で、累計5億円を超える義援金・支援金を寄付しました。



茨城県「関東・東北豪雨」災害義援金の贈呈

- (1) 対象災害: 国内…災害救助法が適用され、義援金の募集が行われる災害
海外…一般社団法人 日本経済団体連合会が支援に関する情報を提供する大規模災害
- (2) 拠出金額: 原則、社員からの義援金額と同額

【拠出実績(2015年度)】

対象災害	災害発生日	協力者数	社員拠出額	災害義援金合計額 (マッチングギフト含む)
ネパール中部地震	4月25日	4,741名	6,236,000円	11,236,000円
鹿児島県口永良部島新岳噴火	5月29日	2,579名	2,690,000円	5,380,000円
茨城県「関東・東北豪雨」	9月	4,077名	3,683,500円	7,367,000円
栃木県「関東・東北豪雨」	9月	3,582名	2,873,000円	5,746,000円
宮城県「関東・東北豪雨」	9月	3,464名	2,788,000円	5,576,000円
沖縄県与那国島台風21号	9月	1,731名	1,631,500円	3,263,000円
2015年度合計		20,174名	19,902,000円	38,568,000円

制度創設からの合計額 547,982,965円

※上記は、MS&ADインシュアランスグループ全体の拠出金額です。

東北復興支援マルシェを開催

東北の名産品や東日本大震災で被災した企業の商品を販売するマルシェの開催、社員向けの通信販売を行っています。2015年度はマルシェを8回開催し、通信販売と合わせて約920万円を売り上げるなど、継続的な復興支援に取り組んでいます。



駿河台ビルでのマルシェの様子

JPFAサッカースクールの開催(2013年～)

日本プロサッカー選手会と協働で、小学生を対象とするサッカースクールを宮城県南三陸町で開催しています。2015年度は、現役JリーガーとOB6名が地元の少年サッカー団の子ども50名の指導にあたったほか、グループ社員7名が運営ボランティアとして参加しました。



サッカースクールの様子

イベント「3.11 あの日を忘れない」の開催

毎年3月に、映画上映会や公演(朗読・コンサート)、写真展など、東北地域に想いを寄せるさまざまなイベントを開催しています。



コンサートの様子



ECOM駿河台復興写真展

社員・代理店による社会貢献活動

部支店で年に一つは環境・貢献活動

全国の部支店に所属する環境・社会活動サポーターが中心となり、各部支店で「環境」「安全」「福祉」「自然災害復興支援」をテーマとする環境保全・社会貢献活動に取り組んでいます。2015年度は、140を超える部支店が活動を行いました。



北海道のクリーンアップ活動

児童養護施設の支援

サッカースクールの運営(2000年～)

日本プロサッカー選手会が主催する児童養護施設の子どもの向けのサッカースクールに協賛しています。2015年度は関東・関西・広島・九州で開催し、社員がボランティアとして運営に協力しました。

訪問活動やイベントの開催(2008年～)

全国の社員が地域の児童養護施設を訪問し、学用品等を寄贈したり、バーベキューやクリスマス会等のイベントを開催して交流を深めています。



クリスマスプレゼントの寄贈

キッズニア甲子園への招待(2009年～)

当社がオフィシャルスポンサーとして「消防署」パピリオンを出展しているキッズニア甲子園に、関西地区の児童養護施設の子どもたちを招待しています。

観光スポットなど地域各所の清掃活動

各地域のNPO団体、住民とともに、文化財や観光名所のクリーンアップ活動や、生態系を守るための海岸や河川の清掃等を行っています。



クリーン・ビーチいしかわinはくさん

TABLE FOR TWOプログラムに参加(2008年～)

社員の健康維持と社会貢献を同時に行う、「TABLE FOR TWOプログラム」に参加しています。社員が社員食堂で対象の低カロリーメニューを購入すると、1食あたり20円がアフリカ等の発展途上国の学校給食プログラムへ寄付されます。2015年度は、1,230,300円(61,515食分)を寄付しました。



障がい者スポーツ支援

スペシャルオリンピックス日本への支援

2015年度より、知的障がいのあるアスリートたちにスポーツトレーニングの機会や競技会等を提供するスペシャルオリンピックス日本のプレミアムスポンサーとして、支援を行っています。2016年2月には、社員が「スペシャルオリンピックス2016新潟」にボランティアとして参加し、競技運営および選手のサポートを行いました。

グループの社員による社会貢献活動団体

MS&ADゆにぞんスマイルクラブの活動



MS&ADインシュアランスグループの社員による社会貢献活動団体として、1993年に発足しました。活動に賛同する社員が毎月の給与から「100円×任意口数」を拠出し、NPOへの助成活動や部支店による社会貢献活動への資金補助、チャリティーイベントの開催等を行っています。

フェアトレード商品の社内販売やコミュニティー防災プロジェクトの支援

MS&ADインシュアランスグループがビジネス展開しているアジア地域において、NGOシャプラニールと協働で支援活動を行っています。



フェアトレード商品の制作風景

チャリティー・クリスマスカードによる世界の子どもの支援活動(1992年～)

「NPO法人 子供地球基金」と協働で、世界の子どもたちの絵を用いたクリスマスカードを作成・販売し、その収益金で紛争・被災地域の子どもたちを支援しています。2015年度は1,220,800円を寄付し、収益金の一部は、東日本大震災で被災した子どもたちの支援にあてられました。(累計:50,202,966円)



世界の子どもたちへ手編み作品を贈る活動(1992年～)

2015年度は、社内外のボランティアが編んだ手編み作品4,314点を、ベトナム北西部の山岳地方に住む子どもたちへ贈りました。(累計:50,233点)



ベトナムの山岳地方の子どもたち

チャリティーコンサート・イベントの開催

軽音楽部バレンタイン・チャリティーコンサート(1996年～)

MS&AD軽音楽部によるコンサートの収益金を、タイ・ラオス・カンボジアの農村地域に住む子どもたちが中学校へ通うための奨学金として「一般財団法人 民際センター」へ寄付しています。2015年度は32名を支援しました。(累計:468名分)

ぶたネコチャリティーコンサート(2000年～)

東京藝術大学の学生・卒業生による昼休みのミニコンサートです。収益金は小児ガン等、難病の子どもと家族のための宿泊施設を運営する「NPO法人ファミリーハウス」へ寄付しています。2015年度の実績は165,932円となりました。(累計:1,279,457円)

三井住友海上福祉財団の活動 (1975年創立)

交通安全と高齢者福祉の両分野において、研究助成をはじめとした助成活動を行っています。毎年公募により、社会的意義が大きく実用性の高い研究を選定し、助成を行っており、その成果は当財団発行の「研究結果報告書集」に掲載するとともに、ホームページでも公開しています。研究助成は日本国内のみならず、シンガポールとタイでも行っています。また、「三井住友海上福祉財団賞」を設けて、優れた著作と論文を表彰しています。さらに、交通安全関係の活動への助成や、高齢者福祉施設への介護車両購入費用の助成等も実施しています。

2015年度は50件、43百万円の助成を行っており、設立以来の累計助成実績は1,929件、22億55百万円におよびます。

<http://www.ms-ins.com/welfare>



財団設立40周年記念特別賞授賞

三井住友海上文化財団の活動 (1988年創立)

地域の文化振興の支援を目的として、音楽・郷土芸能の分野で助成を行っています。主な活動は、各地の公立文化ホールでの、都道府県ならびに市町村共同主催による「地域住民のためのコンサート」の開催と、「文化の国際交流活動に対する助成」です。

地域住民のためのコンサート(1995年メセナ普及賞受賞)

	2015年度	累計
公演回数	32回	746回

文化の国際交流活動に対する助成(2000年文部大臣賞受賞)

	2015年度	累計
助成件数	12件	445件
助成金額	600万円	2億8,400万円

<http://www.ms-ins-bunkazaidan.or.jp/>



地域住民のためのコンサート

日本屈指の演奏家による上質なクラシック音楽を提供しています。

三井住友海上しらかわホールの活動 (1994年開館)

世界最高水準と評価される音響設計を誇るコンサートホールとして、音楽と共存する暮らしを提唱し、開館以来、音楽文化の振興と豊かな社会づくりに寄与してきました。世界一流のアーティストから地元のアマチュア音楽家まで幅広く愛される地域のプレミアム・ホールとして「よりよい社会のために、音楽ができること——。」をテーマに、人と音との出会いを通じて上質な文化を育みながら夢と感動を届けます。

2015年度は、音楽による社会貢献活動の一環として、「チャリティーコンサート with セントラル愛知交響楽団」を開催しました。コンサートの収益金および募金の全額を、盲導犬の普及活動を行っている「社会福祉法人 中部盲導犬協会」へ寄付しました。

<http://www.shirakawa-hall.com>



三井住友海上しらかわホール